



レンタル自転車に乗って...

100時間のプノンペン滞在、もう少し何か出来たかも。でも、レンタル自転車は我ながら良い思いつきでした。セントラルマーケットなど中心部のゲストハウス周辺では自転車はおろかバイクレンタルの看板が見当たらない。そこで思い出したのが安宿街・レイクサイドの存在。あの安宿街なら...自転車レンタルを探しにレイクサイドへ向かいます。

思いつきは当たりました。Rental Bicycleの看板があちこちに。しかし見事なほどオンボロばかり、最初の店ではカゴも荷台もタイヤカバーも無し。3件目で多少まともなものが見つかって、日が暮れるまでUS1ドルで（デポジット・保証金20ドル）。レンタル後、すぐ露天で空気入れ、走りは大分ましになりました。3件周って良かったと想いましたw。街で見掛けたファランの女の子はパンクした自転車をそのまま走らせていました（若いなあ...）。

レンタル自転車のおかげでかなりの範囲でプノンペンの街は確認できました。しかし、その自転車走行の敵となったのは...

まず排気ガス、それに強い日差し、そして初体験の右側通行に大いに戸惑いました……

**このようなコラムをカテゴリー；カンボジアで想う日々
2008にまとめています！**

http://www.taideomou.com/archives/cat_10015236.html

ぜひアクセスしてください！



**こんなモダンなショッピングセンターも！！
カンボジアのイメージが変わります！**